

# 食の安全・安心情報

平成30年10月4日号

大津市保健所衛生課

## ★農薬について

秋は色々な農作物の収穫時期を迎えます。そこで今回は農薬についてまとめました。

### 【農薬とは】

農薬とは、農作物にとって有害な菌、ダニ、ウイルス、ネズミ、雑草などの病害虫から農作物や農耕地を守るための薬剤や、農作物の成長を促す薬剤のことです。

殺菌剤、殺虫剤、除草剤、成長調整剤などの呼び方で呼ばれています。

昔は「虫追い」、「虫送り」といって、みんなで太鼓、鐘、たいまつ等を持ち田の周りを歩きながら虫を追い払ったといわれています。また雑草については手取りによる除草が中心に行われていました。このような作業は農業において大変な重労働でした。

戦後、化学合成農薬が登場し、収穫量の増大や農作業の時間短縮等につながりました。

### 【農薬の安全性】

農薬が開発されるときは、除草効果などの結果だけではなく、動物に対する発がん性、催奇形性などの長期毒性の結果や、中毒などの短期毒性の結果、環境中で分解されやすいこと、農作物と共に摂取される農薬の量が健康被害を起こす値にならないこと等を確認し農薬として登録されます。農薬は生物すべてに作用するのではなく、植物のみに効く、虫のみに効くなど選択性があるものがほとんどです。

さらに農薬が収穫された農作物に残留しないように、また農薬の誤った使用による健康被害が起こらない様に、農薬の使用時期や使用量、使用方法、使用回数などが定められており、農薬の適正使用に努められています。

行政でも国産および輸入された食品中の残留農薬の検査は実施されており結果は厚生労働省のホームページにも掲載されています。農薬などが基準値を超えて残留した食品の販売・輸入は食品衛生法で禁止されています。

### 【まとめ】

農薬は現代の農業を支えるうえで必要不可欠なものであり、それによる健康被害が起こらないように様々な取り組みが行われています。通常の農作物の喫食で農薬による健康被害は頻繁に起こるものではないと考えられます。

農薬とは別に、野菜が大腸菌などで汚染されたことによる食中毒も起こっているため、調理の際に野菜はしっかり洗うようにしてください。

※保健所ホームページに食中毒予防に関する情報を多数掲載しています、是非一度ご確認ください。

【大津市保健所ホームページ食中毒予防 URL】

[http://www.city.otsu.lg.jp/kenko/kenko/sho\\_eisei/yobo/index.html](http://www.city.otsu.lg.jp/kenko/kenko/sho_eisei/yobo/index.html)



<お問い合わせ先>

大津市保健所衛生課  
食の安全推進係

電話 077-511-9203  
FAX 077-525-6161  
e-mail:otsu1441@city.otsu.lg.jp

